

穂積中学校避難所運営協議会 避難所開設訓練

2月15日（日）に、穂積中学校避難所運営協議会による避難所開設訓練が行われました。

地震等の災害時に、いつでも、誰でも初動期の避難所開設が行えるよう、地震発生時を想定し、避難所の安全確認、避難者の受入準備、避難者受付の手順を確認しました。その後、地下式消火栓を活用し、地域の防災士さんや消防団の方々と、「ぜひ体験してみたい。」と応募した中学生が、運動場で放水訓練をしました。瑞穂市には、消火栓が、120mに1個あります。災害時に、中学生も地域の一員として、消火活動ができれば、火災被害を小さく留めることができます。興味をもち、真剣に訓練に参加する姿から、地域の一員としての自覚と、頼もしを感じることができました。

